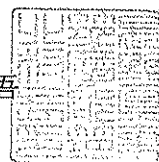




19 筑建第 31 号
平成 19 年 5 月 8 日

国土交通省道路局長 殿

筑北村長 関 森 省 吾



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について（回答）

平成 19 年 4 月 2 日付け 国道企第 114 号 で依頼のあったこのことについては、下記のとおり回答します。

記

- ・ 重点化を進める上で特に優先度の高い政策
コストダウンはもちろんのこと、費用対効果についても検証する必要があると思われる。ただし、都市部と中山間地とは、費用対効果の判断基準を変える必要がある。（都市部ほどの交通量はないものの通勤通学や物流道路であり、その地域にとっては真に必要な道路であることの認識の差を是正願いたい。）
- ・ 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
地域活性化や物流のための道路整備の推進と通勤通学・通院などの生活道路の早急な改良を切望します。
また、中山間地では、都市部との連絡道はいずれも峠を通過するため、災害に強い道路整備を推進して頂きたい。
- ・ その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見
真に必要な道路整備の調査を段階的（第 1 段階：市町村→第 2 段階：県）に進めることが重要ではないでしょうか。